

地域公共交通計画策定の検討状況について

1 地域公共交通における課題

① バス交通に関する情報提供機能の強化

冬期間のバスの運行状況やバスの運行ルート、時刻表等の情報提供の充実が求められている。

② バス路線の利便性向上

留萌市内を周回するバス路線が2経路（Aコース、Bコース）に集約されたが、周回する経路が長いこと利便性の向上が求められている。

③ 公共交通空白地域の解消

デマンドバスや乗合タクシーを導入するなど、千鳥町や春日町等の交通空白地域の解消が求められる。

④ 高齢者における自動車免許返納の推進

高齢者ドライバーの交通事故防止のため、運転免許証の自主返納が推奨されているが、特に地方では移動の利便性等を理由に返納が進んでいないため、返納しやすい環境の整備が必要。

⑤ JR留萌駅周辺の交通結節機能としての活用の検討

令和2年7月に道の駅が開業、将来的にはJR留萌駅周辺地区も含めた当該エリアに新たな公共施設の立地を検討しており、公共交通の結節機能としての活用も検討が必要。

⑥ JR留萌本線廃線後の広域代替交通の確保

沿線自治体として、留萌・沼田間の一部廃線に向けた協議を行っており、深川方面への広域代替交通手段の確保が必要。

2 地域公共交通計画策定に向けた検討

地域公共交通計画策定に向けた、各課題に応じた以下の内容で調査を実施する。（令和3年度予定）

① 公共交通サービスの実態整理

交通事業者による市内の交通サービスについて、運行実態や利用実態、運行面の課題や動向等の整理。

また、交通事業者以外の交通サービス（スクールバスやへき地医療バス等）について、サービス等の内容や今後の動向等についても整理。

② 公共交通の利用ニーズ調査

地域公共交通に関する市民のニーズや利用実態等を把握するため、市民を対象とした調査の実施。

③ 公共交通に係わる周辺動向（関連制度・技術等）の整理

旅客運送に関する法令・制度や補助事業等の関連制度、交通ICT等の関連技術について、近年の動向を整理。

④ 地域課題等の整理及び基本方針等の検討

①から③の整理・検討結果を踏まえて、本市の公共交通に関わる課題を整理し、地域公共交通計画における基本方針（案）や計画の目標（案）、実施事業の方向性等を検討する。

課題① バス交通に関する情報提供機能の強化
冬期間のバスの運行状況やバスの運行ルート、
時刻表等の情報提供の充実が求められている

課題③ 公共交通空白地域の解消（春日町）
デマンドバスや乗合タクシー導入検討

課題⑤ 公共交通の結節機能としての活用の検討

課題③ 公共交通空白地域の解消（千鳥町）
デマンドバスや乗合タクシー導入検討

課題④ 高齢者における自動車免許返納の推進
高齢者の運転免許証の自主返還がしやすい環境の整備
することが必要

課題② バス路線の利便性向上
留萌市内を周回する2経路（Aコース、Bコース）
は周回する経路が長い
ため利便性の向上が求められている



図1 留萌市街部における地域公共交通の課題

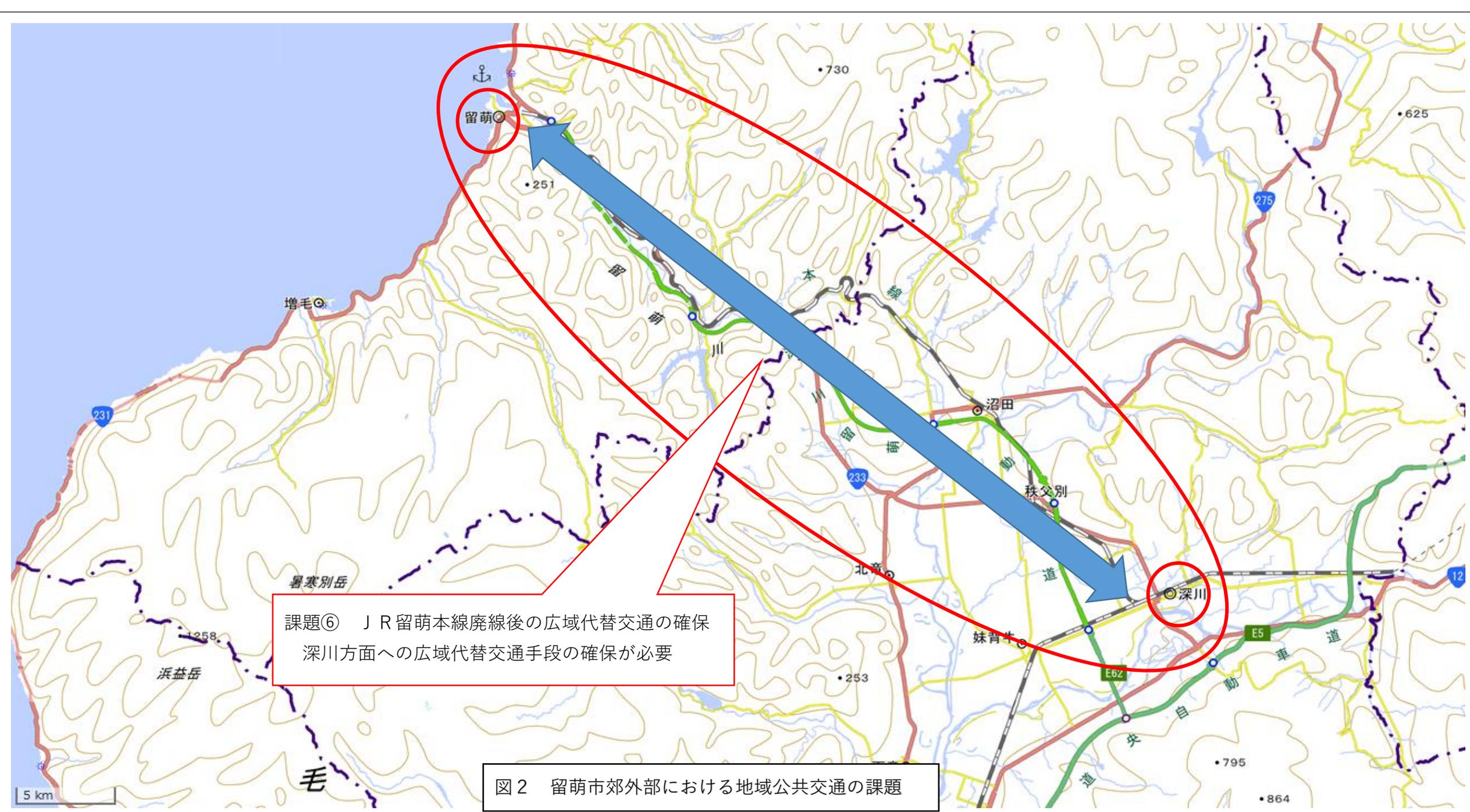


図2 留萌市郊外部における地域公共交通の課題